

(別紙)

## 第5 4回教諭師中央研修会実施結果

### 第5 4回教諭師中央研修会

- 1 実施年月日 令和元年 9月 3日(火) ~ 5日(木)
- 2 会 場 東京都千代田区霞ヶ関1-1-1 法務省地下大会議室
- 3 目 的

教諭師として委嘱されてからおおむね5年未満の教諭師で、中央研修会に出席経験のない教諭師を対象として、矯正行政の施策や方向性並びに矯正施設の収容動向等について理解を深め、「教諭師として何をすべきか」というテーマで必要とされる基本的情報・知識・技術等の向上を図る。

- 4 参加者  
教諭師71名 聴講者2名 矯正施設関係者1名 その他関係者34名  
計108名

### 5 大会内容

#### 第1日目

教諭事業功労者表彰式典

研修会

基調講演

演 題 「矯正行政の現状と課題—教諭師に期待すること—」

講 師 法務省矯正局長 名 執 雅 子 氏

#### 第2日目

講 義

講義題 「教諭師とは」

講 師 川越少年刑務所所属 教諭師 嵩 海 史

府中刑務所所属 教諭師 油 谷 弘 幸

記念講演

演 題 「教諭師に期待すること」

講 師 フレイ法律事務所 弁護士 梶 木 壽 氏

分科会

班別討議

テーマ 「教諭師に願われていること」

(班別による研究討議を実施)

#### 第3日目

全体会

班別討議の結果について各班代表者による発表

### 6 研修の成果

本研修会は、教諭師として委嘱されてから5年未満の者、教諭師中央研修会に参加経験のない新任教諭師を対象として実施した。

矯正局長による基調講演では、矯正行政の現状や課題について分かりやすく話をしていただき、教諭師がどのように関わられるのかを学ぶとともにじっくりと考える有意義な機会となった。

講義では、「教諭とは」という講義題で、実際に教諭活動を行って学んだことや、経験したことなどを題材とした内容の講義が行われた。

記念講演では、外部の人たちが教諭師に対して期待していることや取組むべき事柄などについて話をしていただいた。加えて「教諭師に出会って人生を見直し、

(別紙)

澄んだ、平穏な心を取り戻すことができる。宗教の力、信仰の力が人間の根本に大きな影響を与える。」と語っていただき、大変参考になった。

班別討議では、「教誨師として願われていること」、をテーマとして、自由に討議を行った。教誨活動を通して悩んだこと、難しさを感じたこと等にどう対処すれば良いのかななどを討議・発表をすることで、課題や悩みを共有し、これまでの教誨活動を振り返り、今後の教誨の在り方を考える貴重な時間とすることができた。